



worldbosaiforum.com

 一般財団法人
世界防災フォーラム

世界防災フォーラム 🔍

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1
東北大学災害科学国際研究所 E501

TEL : 022-263-1688
E-Mail : info@worldbosaiforum.com
WEB : <http://www.worldbosaiforum.com>

代表理事 | 小野裕一 [東北大学災害科学国際研究所副所長 教授] 理事 | 福島洋 [東北大学災害科学国際研究所 准教授] 大野晋 [東北大学災害科学国際研究所 准教授] 小尾尚子 [国際基督教大学 NOHA プログラムコーディネーター] 細江絵梨 [一般社団法人 walavie 代表理事] 鈴木さち [世界銀行 Disaster Risk Management Specialist, South Asia Region - Climate Change and Disaster Risk Management] 評議員 | 石河雅典 [パシフィックコンサルタンツ株式会社] 蛭間芳樹 [日本政策投資銀行] 濱田尚 [日本たばこ産業株式会社]



一般財団法人 世界防災フォーラム



東北から Bosaiを世界に。

「災害で苦しむ人をこれ以上増やしたくない」という願いを込めて2018年12月に設立されました。国際会議「世界防災フォーラム」事務局としての活動からスタートし、持続可能な社会の実現に向けて、Bosaiを世界に広げる様々な活動に取り組んでいます。

 一般財団法人
世界防災フォーラム

防災のイメージを変えていく。



世界防災フォーラム
代表理事

小野 裕一

皆様は防災にどんなイメージをお持ちでしょうか？
「しなければならない、面白くない、灰色」のイメージをお持ちではないでしょうか？このようなネガティブなイメージを取り払い、専門家だけでなく世界中の市民の方に興味を持ってもらえるような活動を広げたいと考え、世界防災フォーラムを立ち上げました。
東日本大震災では、2万人近くの方が犠牲になり、その犠牲者と繋がっていた何万、何十万以上の人たちも耐え難い離別の苦しみを味わうことになりました。

二度とこのような悲しいことが起こらないよう、私たちはこれからも「Bosai」を世界に広げる活動に尽力して参ります。

小野 裕一（おのゆういち）

地理学博士。東北大学災害科学国際研究所副所長・教授。災害統計グローバルセンター長兼務。震災を機に国連バンコク勤務から職を辞して日本に戻る。陸前高田市のボランティア活動を経て現職。国際会議「世界防災フォーラム」の創設に尽力。2018年財団設立より代表理事。

寄付のお願い

世界防災フォーラムの活動はみなさまのご支援によって支えられています。皆様のご寄付が「Bosai」の普及の大きな助けになります。ご支援くださいますようお願い申し上げます。



ご寄付はこちら。

MISSION



災害で苦しむ人をなくす。

大切な人と二度と会えなくなるということは、人生で最もつらい悲しみのうちの一つです。そういった悲しい経験をする人を無くすことが願いです。

VISION



防災分野でのプラットフォーマーとなる。

防災を世界に広めるために、世界中の全ての人たちに、防災について語ったり、学んだりする場を提供し続けます。

VALUE



**伝承・多様性・文化・チャレンジ
・パートナーシップ**

私たちの活動の原点は 3.11 です。その体験を継承し世界中の人たちに伝えます。それを実現するために、防災文化の醸成、パートナーシップ、過去にとられないチャレンジングな活動を大切にします。



2025年開催

World Bosai Forum 2025

— どうする キコヘン？ —

3月7日（金）～3月9日（日）
仙台国際センター・仙臺緑彩館

主催：世界防災フォーラム国内実行委員会／国際実行委員会
共催：東北大学
後援：外務省／国土交通省／復興庁／文部科学省／青森県／岩手県／福島県／国立研究開発法人科学技術振興機構

防災を広げる



バングラデシュのハリゲン被害軽減プロジェクトへの参画

防災博物館ネットワークの体系化、Bosai Walk の実施と発信などを通じて、世界中の全ての人々が防災を知るきっかけを提供します。



World Bosai Walk TOHOKU+10

次の世代に残す



防災の教訓を未来へ伝え、今後の世界の防災政策等に活かしていただくことを目的として、調査やアンケートを実施し結果をまとめています。



関東大震災 100 年前の手紙プロジェクト

防災を考える市民参加型国際会議



世界防災フォーラム (World Bosai Forum)

国内外から専門家だけでなく、産・官・学・民が広く集まり、様々な立場で国内外の防災・減災の課題と解決策を提案し、お互いに学び合い、新たな価値を創造していく国際会議です。

WBF2023



2023年は**40**の国・地域から

延べ**5412**名の方にご参加いただきました。

World Bosai Forum 2023 では口頭セッション 30、カンファレンス 7、ポスター発表 55、ミニプレゼンテーション 33、EXPO 展示ブース 33 が開催され、一般市民、国際機関、研究機関、政府関係者、地方自治体、企業などの方にご来場・ご出展いただきました。

政策提言

World Bosai Forum2023では、議論された内容をもとに仙台防災枠組の中間評価に向けた提言を作成し、国連事務総長特別代表（防災担当）兼国連防災機関（UNDRR）ヘッドの水鳥真美氏に手渡ししました。

